

令和 6 年

国東市教育委員会 第 7 回 定例会

会 議 録

日時：令和 6 年 7 月 3 1 日（水）午後 3 時 2 5 分

場所：アストくにさき 3 階会議室

第7回定例会議事日程

会 期

令和6年7月31日（水）

開会 午後 3時25分

閉会 午後 4時56分

場 所

アストくにさき3階会議室

議 事

議会第25号 中学校教科書の採択について

議案第26号 準要保護児童・生徒に対する就学援助費の認定について

同意第6号 「くにさき学」推進委員会委員の委嘱について

報告・説明事項

○区域外・校区外就学の報告について

その他

出席者（13名）

教育委員（5名）

教 育 長

岩 光 一 郎

教育長職務代理者

古 城 芙美枝

委 員

手 嶋 秀 法

委 員

松 尾 泰 二

委 員

福 永 泰 信

教育委員会事務局（8名）

教育総務課長

村 井 奈穂子

学校教育課長

末 平 誠

社会教育課長

黒 木 宏 一

文化財課長

榎 本 雅 彦

図書館事務長

都 留 英 基

給食センター所長

高 橋 剛

教育総務課総務係総括リーダー

河 野 裕 章

【午後 3 時 2 5 分】

村井教育総務課長 開会宣言

【教育長あいさつ】

岩 光 教 育 長

【会議録署名委員指名】

岩 光 教 育 長 会議録署名委員に手嶋委員、福永委員を指名

【前回会議録承認】

全 委 員 承 認

【各課報告及び今後の日程】

村井教育総務課長 7 / 1 管理職会議
7 / 1 第 4 回開校準備委員会
7 / 5 3 校合同保護者説明会
7 /16 小原小学校区統合報告会
7 /17 旭日小学校区統合報告会
7 /19 市議会全員協議会
7 /23 3 校合同統合に係る協議
7 /23 大分市立金池小学校視察研修
7 /31 教育委員会第 7 回定例会
8 /22 大分県市町村教育長協議会総会（～8/23）

末平学校教育課長 7 / 2 く に さ き 地 区 研 幹 事 会
7 / 3 市教委学校訪問
7 / 8 く に さ き 地 区 研 推 進 委 員 会 定 例 会
7 /19 1 学 期 終 業 式
7 /22 第 2 回 特 別 支 援 教 育 支 援 員 研 修 会
7 /30 教職員人権教育フィールドワーク
7 /31 第 2 回 く に さ き 地 区 教 育 研 究 会 ・ 教 育 課 程
研究会
7 /31 新採用等人権教育研修会
8 / 2 小 学 校 外 国 語 教 育 研 修
8 / 2 く に さ き 地 区 ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー 連 絡
協議会

- 8 / 8 情報教育研修
- 8 /20 第2回教務主任・研究主任会
- 8 /20 第2回生徒指導主事・生活指導主任会
- 8 /22 国東市コミュニティスクール研修会
- 8 /23 国東市就学相談会
- 8 /26 2学期始業式
- 8 /28 第1回部活動検討委員会
- 8 /29 第3回国東市校長会議
- 8 /30 G T E C 事前研修

黒木社会教育課長

- 7 / 1 市人権担当者定例会
- 7 / 3 くにしき地人協第2回研修会
- 7 / 5 第17回国東市ナイターソフトボール大会
開会式
- 7 / 6 障がい者の学び支援事業（多肉植物寄せ植え
体験教室）
- 7 / 8 第17回国東市ナイターソフトボール大会
（26日まで）
- 7 /10 第77回大分県民スポーツ大会参加申込締切
（市）
- 7 /12 別社研第2回研修会
- 7 /17 第2回身になる人権講座
- 7 /22 B G 塾（26日まで）
- 7 /22 第77回大分県民スポーツ大会参加申込締切
（県）
- 7 /24 人権を学ぶ会②
- 7 /24 小学生水泳教室（8月21日まで）
- 7 /26 第17回国東市ナイターソフトボール大会
決勝・閉会式
- 7 /27 第77回大分県民スポーツ大会（先行：ライ
フル射撃）（28日まで）
- 8 / 1 大分県民スポーツ大会組み合わせ抽選会
- 8 / 3 障がい者の学び支援事業（多肉植物寄せ植え
体験教室）
- 8 /15 若者のつどい（10：00～今年度24歳、
13：30～今年度23歳）
- 8 /18 第18回国東市陸上競技記録会兼ナイター
陸上記録会

- 8 /24 第17回大分県民スポーツ大会（先行種目：自転車トラック・議員ソフトボール）（25日まで）
- 8 /25 大分県民スポーツ大会国東市・東国東結団式
- 8 /28 国東市人権を学ぶ会④
- 8 /29 第46回全国公民館研究大会、第75回九州地区公民館研究大会
- 8 /30 第46回全国公民館研究大会、第75回九州地区公民館研究大会

都留図書館事務長

- 7 / 2 職場体験（志成学園生徒2名）～7 / 3
- 7 / 2 移動図書館「どーなつつステーション」（くにさき・安岐図書館）
- 7 / 3 移動図書館「どーなつつステーション」（国見図書館）
- 7 / 4 移動図書館「どーなつつステーション」（武蔵図書館）
- 7 / 7 身になるセミナー「お気軽お抹茶」（くにさき図書館）
- 7 /13 おはなし会（くにさき・武蔵・安岐図書館）
- 7 /13 関連図書の協働展示（大分県立美術館「養老孟司展」）開催
- 7 /14 おはなし会（国見図書館）
- 7 /20 夏の工作教室（国見図書館）
- 7 /21 夏の工作教室（くにさき図書館）
- 7 /24 夏の工作教室（安岐図書館）
- 7 /27 夏の工作教室（武蔵図書館）
- 7 /30 令和6年度第1回国東市図書館協議会
- 7 /30 ブックスタート（対象：4・5か月乳児）市図書館
- 8 / 8 あかちゃんおはなし会（くにさき図書館）
- 8 / 9 関連図書の協働展示（国東市「人権月間」）8 / 29まで
- 8 /10 おはなし会（くにさき・武蔵・安岐図書館）
- 8 /11 おはなし会（国見図書館）
- 8 /20 関連図書の協働展示（市民健康課「野菜の日」）8 / 29まで
- 8 /27 夏季インターンシップ受入（別府大学司書

課程 1 名) ～ 8 / 2 8

榎本文化財課長 ※別途文化財愛護少年団の取組について説明あり
(下記参照)

- 7 / 5 古代かずら工芸講座②
- 7 / 9 古代土器づくり講座③
- 7 / 9 【 8 】体験受入 (宗像れきしを学ぼう会 :
宗像市)
- 7 /10 古代石がま講座③
- 7 /17 古代とんぼ玉講座③
- 7 /18 【 9 】体験受入 (武蔵東地区公民館)
- 7 /21 弥生アラカルト①
- 7 /25 古代編物講座③
- 7 /25 史跡安国寺集落跡再整備会議
- 7 /25 【 8 】体験受入 (武蔵西地区公民館武溪学級)
- 7 /26 たたら製鉄講座③
- 7 /27 弥生アラカルト②
- 7 /28 吉弘楽
- 7 /30 弥生のムラ歴史講座③
- 7 /31 【 1 1 】体験受入 (東ムーミンクラブ : 杵築
市)
- 8 / 3 川船祭
- 8 / 4 弥生アラカルト③
- 8 / 6 古代土器づくり講座④
- 8 / 7 【 1 2 】体験受入 (子どもディサービス
じゃむれっと)
- 8 / 9 たたら製鉄講座④
- 8 / 9 【 1 3 】体験受入 (パシフィックイングリッ
シュ)
- 8 /10 弥生アラカルト④
- 8 /17 【 1 4 】体験受入 (金光教速見国東部会)
- 8 /18 弥生アラカルト⑤
- 8 /20 古代とんぼ玉講座④
- 8 /20 【 1 5 】体験受入 (田深っこ児童クラブ)
- 8 /22 古代編物講座④
- 8 /23 古代かずら工芸講座③
- 8 /23 【 1 6 】体験受入 (パシフィックイングリッ
シュ)

- 8 / 23 【17】体験受入（放課後ディサービス
ウッドベース）
- 8 / 25 【18】見学（三浦梅園資料館：大分県立
豊府高校）

- 高橋給食センター所長 7 / 1 令和6年度学校給食費 5月分納期限
- 7 / 11 夏野菜カレーの日（国見学校給食共同調理場）
- 7 / 19 夏野菜カレーの日（国東給食センター・安岐
学校給食共同調理場）
- 7 / 24 国東学校給食センター定期検査
- 7 / 29 学校給食施設整備庁内検討委員会
- 7 / 30 学校給食調理従事者衛生管理研修会
- 7 / 31 安岐学校給食共同調理場定期検査
- 7 / 31 令和6年度学校給食費 6月分納期限
- 8 / 2 調理従事者視察研修
- 8 / 5 国見学校給食共同調理場定期検査

※文化財愛護少年団の取組について

榎本文化財課長 行事日程の予定に入る前に、先月の文化財愛護少年団のことについて報告します。先月6月の28日に総会が開かれ、本来20団体あって活動しているのが10団体ということで、主な活動としましては地区で分かれるのですが、旧国東町の地区であれば各昔から伝わる行事と、後お宮とかお寺の掃除を愛護少年団の方でやっております。武蔵の方は今年度吉弘楽の少年団と丸小野修成鬼絵文化財少年愛護団というのがありまして、丸小野の分に対しては今年開催する予定でしたが、当日になって皆さんがインフルエンザになったということで中止になっております。旧安岐町の方の少年団というのは大体昔からあるその祭りの時だけ、川船であったり梅園祭であったり御田植えであったり、その時だけ活動しているみたいです。最近分かったのですが、来浦の方の愛護少年団が子どもが少なくなったということで、今年度をもって活動を中止したいという連絡があっております。何処にしても、丸小野にしても、実際に3人しかいないので校区外の方をお願いして、最低6人必要ですので、来年度に向けて皆さんに協力して頂きたいということで総会を終えました。以上です。

岩 光 教 育 長 よろしいですか。委員さん方、今の報告と今後の行事予定というところが6課からありましたが、ご質問やもう少し詳しく説明を求めるようなところがあったらお願いします。

松 尾 委 員 すみません。文化財愛護少年団についてわざわざ説明をして頂きましてありがとうございました。私が行って資料だけ頂いたのですが、例えば小原とか旭日とかあるのですが、担当は学校の先生がなっていると思うので、地元毎で何かやっているとか、そういうことがあるのですか。

榎本文化財課長 小原や旭日とか、大体お寺の掃除とかをやっています。

松 尾 委 員 やっているのがそういうことですか。

榎本文化財課長 はい。そうです。小原や旭日だと、夏休みに入る時に、お寺の掃除とかしています。

松 尾 委 員 例えば旭日で世界農業遺産のこととか研究するとか、そういうのは文化財少年団とは関係なかったはずなのですが。

榎本文化財課長 そちらの方はしていないと思います。学校の先生が事務局をしている関係で、そういった夏休みの対応とかそういった関係で、他のところもそうなのですけども、コロナであって、一時活動が他のところも止まっていまして、そして段々今年度から活動を再開しようかというところが多いです。

松 尾 委 員 分かりました。ありがとうございました。

岩 光 教 育 長 はい。その他ございますか。では、手嶋委員さんお願いします。

手 嶋 委 員 学校教育課です。7月30日、昨日なのですが、臼杵の方で教職員人権教育のフィールドワークをされているようなのですが、参加人数は何人位だったのですか。

末平学校教育課長 はい。ちょっと今正確な数字を持っていないのですが、30名位です。

手 嶋 委 員 相当暑かったと思うのですけれども、炎天下の中行ったのでしょうか。どんな感じだったのでしょうか。

末平学校教育課長 はい。もう暑くなるということは想定されていたので、臼杵市の方とも相談をして可能なところは少し歩く距離を短くしたりとか、内容を少し絞るとか、という形で臨むようにしていたので、参加の先生方にも無理をしないということで念を押していたところでした。結局途中で少し調子が悪くなった先生が1名いましたので、涼しいバスの中で待機という形で行ったところでした。

手 嶋 委 員 記録的な猛暑の中でフィールドワークという字を見て大丈

夫だったのかとちょっと心配になったので状況を説明して頂いた次第です。以上です。

岩 光 教 育 長 はい。ありがとうございます。その他ございますか。では、古城委員さん、どうぞ。

古 城 委 員 すみません。図書館の方をお願いしたいのですが、夏の工作教室、今年度はどのようなことをされて、どの位の参加があったのか教えて頂きたいと思います。

都留図書館事務長 はい。まず参加者からなのですけれども、国見で11名、国東が28名、武蔵が20名、安岐が16名の参加で、計75名の参加です。それぞれ各司書の方々が来られて考案して作るのですが、国見では貯金箱です。国東では香りがする置物みたいなものです。ちょっと芳香剤が付くようなもの。それと武蔵は貯金箱。これはアニメキャラクターの貯金箱を作っています。安岐につきましては、水族館のような置物というようなものです。

古 城 委 員 ありがとうございます。

岩 光 教 育 長 この工作は、学校とか、何を作りたいかとか、そういうのも何か要望みたいなものを取っているのですか。

都留図書館事務長 これは、各司書、図書館の方からこんな物を作りますという提案をして募集をかけるような形です。なので、募集に対して応募が結構多いのです。毎年。キャンセル待ちが今年も出ているような状況で、国東に関しては10組位キャンセル待ちが出ていて、ここが一番キャンセル待ちが多かったと思うのですけれども、あくまでも司書の発案というか、夏休みに入る前までにこういった企画を立ててやっているという事業になります。

岩 光 教 育 長 夏休みによく自由工作とか学校であるので、それにもうまくタイアップ出来るようにしているのかと思ったり、またこれは武蔵の人は武蔵に行くというようなことではないのですね。何処に行ってもいいと。

都留図書館事務長 これは何処に行ってもよくて、4館制覇した方もいらっしゃいます。それからこの工作をそのまま夏休みの工作として学校に提出する方もいらっしゃいます。

岩 光 教 育 長 はい。ありがとうございます。あと吉弘楽は今度放送があるのではなかったでしょうか。

榎本文化財課長 8月に。

岩 光 教 育 長 委員さん方、8月25日に、吉弘楽が日本の祭りに今度選ばれてその放送が8月25日にOBSであるようです。また

- ご覧ください。15時だったでしょうか。ポスターがありますので後で確認してください。はい。その他ございますか。
- 福永委員 社会教育課にちょっと伺います。8月15日若者のつどいが開催されますけれども、令和2年度、3年度、それぞれ68名、53名の方が今のところ参加予定ということですが、けれども、これはまだこれから人数は、もう締め切られたのか、それともまだ増える可能性があるかどうか、ちょっとすみません。
- 黒木社会教育課長 一度締め切っているのですけれども、特に成人証書とかそもそも最初にした時に交付しているもので、特に式典とか無いので増える部分についても問題無く対応出来ます。急遽欠席も可能性があると思っています。
- 福永委員 ありがとうございます。卒業生全員からすると、人数的には少ないと思うのですけれども、国見、国東、武蔵、安岐それぞれのバラつき具合と言いますか、例えばこの地区は卒業生結構沢山出席される。先生方も参加されるということなので、こっちは意外とこの地域は少ないとか何か偏りが起きたら何か先生も。ちやうどうちの子もこれにかぶっているのですけれども、なるべく友達に声を掛けて皆参加するように仕向けてというふうには、声掛けをしているのですけれども、何かそこら辺はどうですか。
- 黒木社会教育課長 地区別の人数を今日は持っていないのですけれども、令和2年度の対象者が301名に対して68名、令和3年度の対象者が262名に対して53名で、定員が少ないのと、あと聞いているのは国見からの参加者が少ないようです。それで、記念撮影も全体でやる時は通常ですと町毎に記念撮影とかしていたりしたのですけれども、今回は全て一緒にということで町毎に区切ることはやらないようにしています。中学3年生の時の先生も、今正式な人数は持っていないけれども、先生もかなり参加してくれるようにはなっております。
- 岩光教育長 はい。よろしいですか。その他ございますか。はい。そうぞ。
- 福永委員 あと一点、給食センターにちょっと伺いたいのですけれども、調理場の定期検査で、薬剤師の方が検査に来られる、その薬剤師は何処来られるのですか。僕何かこういうのは保健所がするのかなと思ったのですけれども。
- 高橋給食センター所長 国東市薬剤師会の方に依頼しまして、そちらの方から人選して頂いてその方をお願いするという形をとっています。

国東の薬局に勤められている薬剤師さんが来られるのですけれども、菜の花薬局の薬剤師さんと友松薬局さんの薬剤師さんが検査をして頂くように今年からなっています。

福 永 委 員 例えばその手洗いとか、色々それを衛生面に関するかどうか。

高橋給食センター所長 そうです。衛生管理基準がありまして、その中に定められた調査表があるのですけれども、それについて一項目ずつ見て頂いて、悪いところは指摘して頂いてそれを改善していくという流れになります。

岩 光 教 育 長 よろしいですか。はい。それでは、その他ありますでしょうか。無ければ、議事の方に進んでいきたいと思えます。

【議 事】

議案第25号 中学校教科書の採択について

末平学校教育課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉

※秘密事項のため協議内容未掲載

岩 光 教 育 長 杵築、国東、姫島、日出地区の教科書採択協議会提案の教科書用図書を教育委員会として採択してよろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

議案第 26 号 準要保護児童・生徒に対する就学援助費の認定について

村井教育総務課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉

岩 光 教 育 長 よろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

同意第 6 号 「くにさき学」推進委員会委員の委嘱について

榎本文化財課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉

岩 光 教 育 長 よろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

【報告・説明事項】

○区域外・校区外就学の報告について

末平学校教育課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉
岩 光 教 育 長 よろしいでしょうか。
全 委 員 はい、よいです。

【その他】

○国東地区小学校統廃合について

村井教育総務課長 それでは、先程行事予定のところでは言いましたが、統廃合のことについてなのですけれども、7月5日にありました3校合同保護者説明会での意見、それから7月16、17日地元校区で説明した時の意見について報告をさせていただきます。出された意見については、その都度その場で回答はしております。7月5日の3校合同保護者説明会の時には、交流を十分に行って学校に通えなくなる子どものケアが出来る状態であれば統合してもいいが、子どもが統合を楽しみにしていると簡単に言うのは軽率な気がする、という意見。それから閉校する学校が忙しくなって教育が疎かにならないのかといった人的増員はどうなっているのか。また、皆さん忙しくて苦しみことの無いようスムーズな統合。それで誰かに負担が掛からないように人的な確保をどうするつもりなのかというご意見がありました。それから閉校について、地域の方はやはり寂しいと思っている。閉校事業に是非地域の方も巻き込んで、地元皆が良い閉校だったと思えるようなものにして頂きたいという要望も出されております。そして制服に関するアンケート調査についてどうなっているのかというところでご意見が出されました。そして、7月16日の小原小学校区の住民説明会です。地域との話し合いの場を持ってほしかった。それから、地域から学校が無くなるのは寂しい。小規模校だからいいというものもある。小規模校を挽回しようと移住の取組をしている。何処でこういう話になったのかという意見もありました。統合がいきな

り決まったような感じがするというところの意見です。地域の方へは、区集会と今回の2回のみの説明で、地域の方については、一方的に決められたというところの思いがあるということと言われました。そして、通学路に対するところの要望。小さい学校から行くので、いじめのないようにお願いしたいという意見です。旭日小学校区の住民説明会を7月17日に開催しました。そしてその時には、富来小学校の児童数の確認。それから、旭日小学校の児童数が30人を切った時点でそろそろ統合の話があると思っていたら、いきなり昨年新聞報道があった。そこで初めて知った。どうして統合となったのかというところの十分な説明がなかった。先に地元に説明するべきではなかったのかという意見。地元は準備をする時間が無かったということ。それから、スクールバスのことと閉校行事について、それから放課後児童クラブ等についてのご意見を頂いております。以上です。

岩 光 教 育 長 はい。統合に向けて今説明がありましたが、そのことについて委員さん方、何かご質問やご意見等ございますか。では、福永委員さん、お願いします。

福 永 委 員 今回の統合以前に国見でも統合がありましたし、それよりも前にも色々な統合がありましたけれども、統合に関する向き合ってきたことが、どうしても教育委員会の中で職員が変わりますから、その中でうまく伝えられていないというか。だから今回の統合も、前回国見であった時にどうだったのか、やってきた流れというものが細かく記録として残してあれば、それを実際にやる前に皆で共有出来ていたら、まだ良かったのではないかと思います。またいずれ今度は富来小学校の話もありますので、次また今回のことを活かして頂いて、こういう状態にはなるべくならないようにしていった方がいいのではないかと思います。

岩 光 教 育 長 はい。前回の統合の仕方が引き継がれていたのかという点と、今後どうしていくのかというその点について、事務局であればお願いします。

村井教育総務課長 前回の統合、国見の時なのですけれども、この統合の時にどういうふうな流れでしていったのかというところは、勉強しながら進めていきたいというつもりではいました。ただ仕方がちょっと最初が違いまして、今どのように思っているのかというところをまずアンケート調査をしたというところで、ちょっとそこから違ってきたのかと思うのです。

が、統合の準備委員会の委員さんからもありました。閉校についても協力をというところもそうなのですが、地元の方の立場に立って、そして地元の方の理解を得てというところで、今回の統合の教育委員会の仕方は良くないのではというところで、教育委員会は反省すべきというところは言われております。今後あるかどうか分かりませんが、今度の統合に向けてなのですから、その時には今回の流れ等を十分に整理していきたく思っております。

岩 光 教 育 長
福 永 委 員

福永委員さん、よろしいですか。

はい。国見でも大分前から教育委員会の方が色々なことを行事の度に来てくださって、説明を大分時間をかけてこられたのですが、それは酷い追い返し様でした。もう大変な思いをされて、何か国見小学校になった感じでしたけれども、やっぱりそれだけ時間がかかってしまうのだろうと思います。なので色々な気持ちの方もいらっしゃるし、全部を満足させることというのは不可能だと思うのですが、時間かけてゆっくりしっかり向き合って取り組んでいくのがやっぱり大事なことはないかと思えます。

岩 光 教 育 長

はい。前回のもう一つ前に私も経験があるのですが、今言われたように説明に行く。方向をまず教育委員会としては考えを出す。その時にやっぱり反対はあります。でも最後は、保護者や子どもたちがどう思っているのかということに落ち着いていくのです。ところが今回は最後はそこにいくのだから、保護者や子どもたちがどう考えているのかを最初に聞こうと、そこから入ったので、いやいやそうではないだろうと。もうちょっと地域の声を大事にしながら、地域の人たちが保護者や子どもたちの考えを大事にしようというところまでいって初めてそこで決まっていくのではないかなという流れがこれまではそうだったのだけれども、今回はちょっとその流れが違って来たところがあったのかと、後になって私も聞いたのです。ただ最終的にはやっぱり保護者や子どもたちの思いを大事にしていきたいという準備委員会の方々の意見でまとまったというか、方向性が出たというところではありました。今回、今後の対応とすれば、この後またそういうものがあるかもしれないけれども、その時にはやはり地域への説明であったり、学校への説明であったり、そして保護者や子どもたちを最終的にしっかり統合に向けて支えていくという方向に持っていく

ことが大事なのかと。それを引き継いでいくと。はい。今それに向けて地域の方も記念誌だとか、色々な記念行事だとかそういうようなところで組織を作って委員長を決めて動いているようです。だからそこら辺を教育委員会も今後は窓口を決めてバックアップしていくというようなことの体制を作っていくところでありますし、学校現場の交流事業にしても部会の中で3校の職員が心を一つにしてやっていこうというところも聞いていますし、一回一回の交流事業から見える課題、また一回一回の交流事業から見える子どもたちの様子を保護者に伝えながら来年度の4月を安心して迎えられるようにしていこうというような取り組みをしているようですので、そこをしっかりと教育委員会としては支えていきたいと思っているということです。いいでしょうか、そういうことで。よろしくお願いします。統合については、よろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

○令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について

末平学校教育課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉

岩 光 教 育 長 よろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

○福永委員からの質問について

福 永 委 員 先月頂いた資料で市議会の資料があつたのですが、その中で学校教育課の方に伺いたいのなのですが、防災教育というのがあつたと思います。その中で避難訓練のことが触れられていたのですが、大分前に言ったと思うのですが、例えばですけれども国見中学校でいうと子どもたちは上履きとしてスリッパを履いているのです。先生方も上履きで靴を履いていらっしゃる方もいれば、踵の高い靴ではないものを履いている女性の先生もいらっしゃる。実際避難するという時に、はたしてそれで本当に避難できるのかと僕はいつも思うのです。訓練だからうまく何事もないのかもしれませんが、実際何かが起きるといふ時には教室の中に皆がいるとは限らないし、色々な季節もあるし、色々な状況が考えられるのですけれども、まず

その履物について普段からそれでいいのかどうか。そして避難訓練に関してもどういう状況でやっているのか分かりませんが、ただ教室に皆が揃っていて何か合図が鳴って避難しましょうということがメインなのか。自分がもしそうするのだったら、それしか全体として出来ないのであれば、色々な状況を子どもたちに考えてもらってどういう状況が学校で想定されるのか子どもたちに考えてもらう。そして、どういうふうに逃げればいいのか、移動すればいいのかというものを、子どもたちに実際自分たちで考えて、想像してもらう。そういうふうな学習も必要なのかとちょっと思ったりするのですけれどもどうでしょうか。

末平学校教育課長

はい。ありがとうございます。まず履物についてですが、仰る通りだと思います。確かに中学校は今生徒はスリッパで日常生活を行っていますので、これまでずっとその中で生活してきたところがあるので、ただ今後ずっとスリッパが本当に相応しいのかというのは考えていかないといけないと思っています。教職員の履物についても、そこはこれまでも話題になってきたところでして、例えば踵の高いものを履いている。避難のことだけではなくて、日常的な業務の中でも動きやすさというのは求められると思いますので、その点についてはまた学校とも話をしたり、指導したりということはしていかないといけないと思っています。避難訓練の在り方については、以前のような何月何日、行事予定に避難訓練と書いているような、そして何時間目にしますというようなところから少しずつ実践的なものに変わってきているのかと思っています。ただ学校の中では本当は突発的に、皆が休み時間に遊んでいる時にベルを鳴らしてどう動くかというのをやってみるような例も報告はされているのですが、そうした突発的な変化に非常にダメージを受ける子どももいる学校もありますので、そういったところの安全性も含めてどんな形の訓練がいいのかというのも、同時に考えていかないといけないと思っています。本当に典型的な、去年やったものと全く同じシナリオでやりましょうということではなくなっていると思いますので、学校教育課としても実践的な、臨機応変に繋がるような訓練を、ということでは指導していきたいと思っています。

岩 光 教 育 長

はい。よろしいですか。多分学校も年3回やっている中できっちり狙いを持って、今回の避難訓練はこういう狙いとい

うのをやっていると思いますけれども、今言ったような教師サイドの服装であつたり、そういうところも今後はやっぱり指導していくべきところもあるのかというふうに感じます。

【午後 4 時 5 6 分 閉会】

村井教育総務課長 閉会宣言

令和 6 年 8 月 2 6 日

(署名委員) 教育委員 手 嶋 秀 法 ㊟

教育委員 福 永 泰 信 ㊟

(会議録作成者) 国東市教育委員会
事務局教育総務課総務係 河野 裕章